

FA 装置の時刻データに関連する 3 つの課題を解決する エプソンの RTC モジュール活用方法

FA 装置の時刻データにおける下記の 3 つの課題を解決する RTC モジュールの活用方法について解説した資料です。弊社の RTC モジュールを活用した課題解決の方法と製品概要を記載しています。

[この資料を今後の検討用に申し込みする>>](#)

3つの課題を解決するRTCモジュール		EPSON
このような3つの課題をエプソンのRTCモジュールが解決します。		
課題	提供機能	機能の概要
装置起動時に時刻再設定が必要か判断が困難	電源切り替え機能 自己監視機能	バッテリー端子を差挿しており、停電時にはバッテリーに自動切り替えして計時が継続されます。電圧低下、水晶発振停止などの自己監視機能を活用し、時刻再設定の要否判定が可能です。
システム停止中でもエラー信号の検出とログが必要	タイムスタンプ機能	予期しない停電やシステムダウンが生じても、その際のエラー信号をRTCモジュールが検出して発生日時を記録・保持します。
装置発熱等で時刻がずれる	DTCXO搭載 (デジタル温度補償水晶振動子)	温度変化による時刻ずれをDTCXOがキャンセルし、常に精度の良い時刻情報を提供します。
それぞれの解決機能について詳しくご紹介します。		

●この資料で学べること

以下の 3 つの課題に対して、

エプソンの RTC モジュールで解決できる機能とその詳細

- (1) 装置起動時に時刻再設定が必要か、判断が困難
- (2) システム停止中でもエラー信号の検出とログが必要
- (3) 装置発熱等で時刻がずれる

●資料の掲載内容

1. FA 装置における時刻データに関する 3 つの課題の概要
2. 3 つの課題を解決する RTC モジュールの提供機能
 - (ア) 「電源切替機能」
 - (イ) 「タイムスタンプ機能」
 - (ウ) DTCXO 搭載
3. FA 機器の課題解決に適した RTC モジュール製品概要
 - (ア) 電源切替機能搭載 RTC モジュール | RX8111CE
 - (イ) 電源切替機能搭載 RTC モジュール | RX4111CE
 - (ウ) 電源切替・タイムスタンプ機能・温度補償搭載 RTC モジュール | RX8901CE
 - (エ) 電源切替・タイムスタンプ機能・温度補償搭載 RTC モジュール | RX4901CE

[この資料を今後の検討用に申し込みする>>](#)